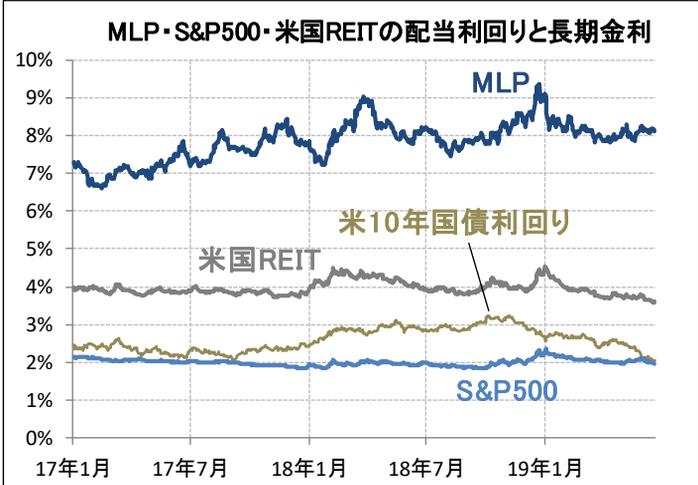
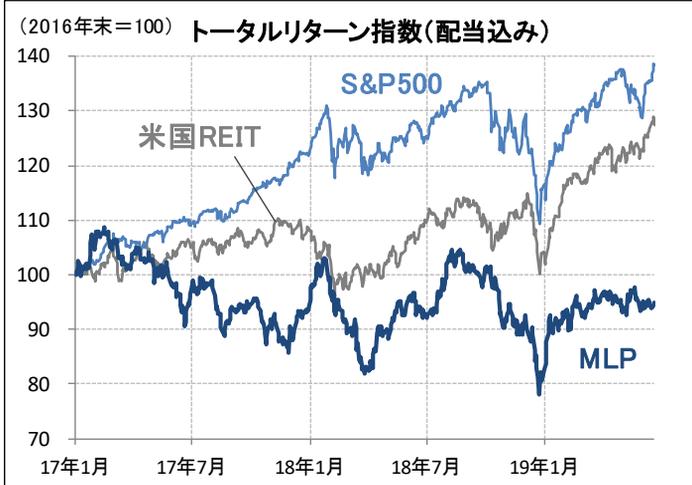




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

## ≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2018年12月31日	222.76	1,069.00	8.94%	4,984.22	2.18%	16,595.65	4.30%	2.68%	45.41	2.94
2019年6月14日	246.98	1,233.89	8.15%	5,795.96	2.01%	20,146.41	3.64%	2.08%	52.51	2.39
2019年6月21日	248.31	1,240.52	8.10%	5,924.54	1.97%	20,286.43	3.62%	2.05%	57.43	2.19
<b>前週比</b>	<b>0.5%</b>	<b>0.5%</b>	<b>-0.05%</b>	<b>2.2%</b>	<b>-0.04%</b>	<b>0.7%</b>	<b>-0.02%</b>	<b>-0.03%</b>	<b>9.4%</b>	<b>-8.4%</b>
年初来	11.5%	16.0%	-0.84%	18.9%	-0.21%	22.2%	-0.68%	-0.63%	26.5%	-25.6%
前年比	-5.9%	1.9%	-0.02%	9.5%	0.02%	17.8%	-0.37%	-0.84%	-12.4%	-26.5%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2017年1月2日~2019年6月21日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

## ≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- (6月18日)ロイター通信は、Enterprise Products Partners LP(EPD)がコーパス・クリスティ原油輸出ターミナルの持ち分50%の売却を検討中と報道。同ターミナルはPlains All American Pipeline LP(PAA)との合併事業。

## ≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比0.5%の上昇となりました。先週は米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げ観測の高まりから米国株全般が上昇基調で推移したことや、中東情勢の緊迫化から原油相場が上昇したことなどがMLP市場の上昇を後押しする要因となりました。

米連邦準備制度理事会(FRB)は6月18-19日の連邦公開市場委員会(FOMC)で、政策金利を2.25-2.50%で据え置く決定をしました。今回、FOMC参加者の2019年末の政策金利見通しの予想は参加者全体の中央値で2.375%となり、年内の政策金利据え置きの見方が大勢となりました。もっとも、FOMC参加者17人のうち半数近い8人は年内の利下げ予想を示すなど、FOMC内部で利下げ派の見方が台頭しつつあることが示唆されました。FOMC声明文でも、「今後の経済情勢を注視しながら、景気拡大を支えるため適切な行動を取る」と利下げの可能性を示唆する文言が盛り込まれました。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したのですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。